

【会議録】第76回筑紫野市コミュニティ連絡会

《日時》 令和3年11月10日(水) 13時30分～
《場所》 筑紫野市役所 5階 502会議室
《参加者》 各コミュニティ運営協議会 会長7人

《次第》

1. ちくしの福祉村より「ちくしの福祉村主催研修への参加依頼について」
 - ・ちくしの福祉村代表より11/27の研修の趣旨等について説明を受けるとともに、各協議会からも参加するよう依頼を受けた。

2. 生活福祉課より「筑紫野市災害時等要援護者支援制度登録者名簿の更新について」
「民生委員・児童委員の定数の増員要望について」
 - ・11月自治会長会に生活福祉課が出席し、以下のとおり説明等を行うこととした。
 - ①災害時等要援護者支援制度の説明及び名簿の更新
 - ②自治会長会前に送付する「名簿の更新頻度に関するアンケート」の回収
 - ③民生委員・児童委員の定数について、増員を希望する自治会は、12月10日までに生活福祉課へ要望書を提出

3. コミュニティ連絡会会長（古川会長）あいさつ

4. コミュニティ推進課より「コミュニティ運営協議会の予算項目の統一について」
 - ・コミュニティ推進課よりR4年度からの予算項目統一化案について提案された。
 - ・各協議会事務局等において検討を行うと共に、必要な場合には、11月～12月を目途としてコミュニティ推進課と個別に調整を行うこととした。

5. 情報交換・協議事項
 - (1) 11月・12月の行事予定やコロナ禍での各コミュニティの活動について、注意している点や工夫している点など情報交換を行った。
 - (2) 市制施行50周年記念事業に関する検討状況について情報交換を行った。また、文化祭等については、いずれのコミュニティにおいても市制50周年事業として位置づけるよう検討してはどうかとの提案があった。

6. 事務連絡

- (1) 令和4年度のコミュニティセンター年間使用申請について、12月1日から17日の期間でコミュニティ運営協議会分の申請受付を行うこととした。
- (2) 令和4年度地域コミュニティづくり交付金の状況について説明があった。
- (3) 福岡県が公表している福岡コロナ警報の解除と今後の対応について、情報提供があった。
- (4) 自公連の令和4年度予算案等について、11月～12月中を目途として、コミュニティ連絡会三役と自公連三役との間で意見交換を行うよう調整していくこととなった。

7. 次回の会議

◆コミュニティ連絡会

- (1) 日 時／ 令和3年11月30日(火) 13時30分～
- (2) 場 所／ 筑紫野市役所 6階 602会議室
- (3) 出席者／ 各コミュニティ運営協議会 会長7人